

産業廃棄物処理計画書

平成28年6月28日

大分県知事 広瀬 勝貞 殿

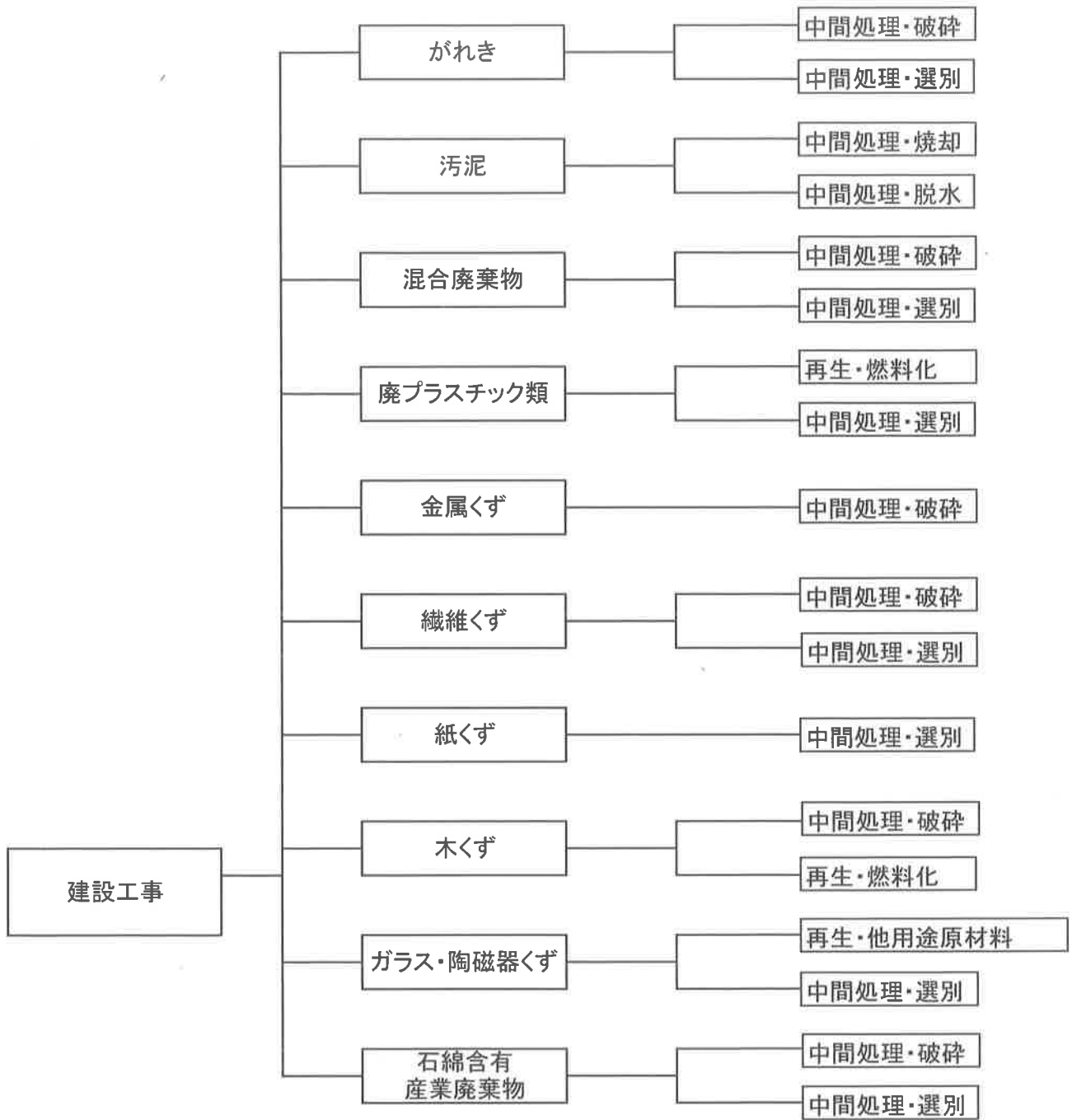
提出者 大分市大字羽屋279番地1
住所 新成建設株式会社
氏名 代表取締役 藤田 三
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 097-545-7878

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	新成建設株式会社
事業場の所在地	大分市大字羽屋279番地1
計画期間	平成28年4月1日から平成29年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	大分類: 建設業 中分類: 総合工事業 小分類: 一般土木建築工事業
②事業の規模	27年度売上高: 37億円
③従業員数	75名
④産業廃棄物の一連の処理工程	別紙詳細 処理工程表

産業廃棄物処理工程



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

別紙詳細 管理体制図

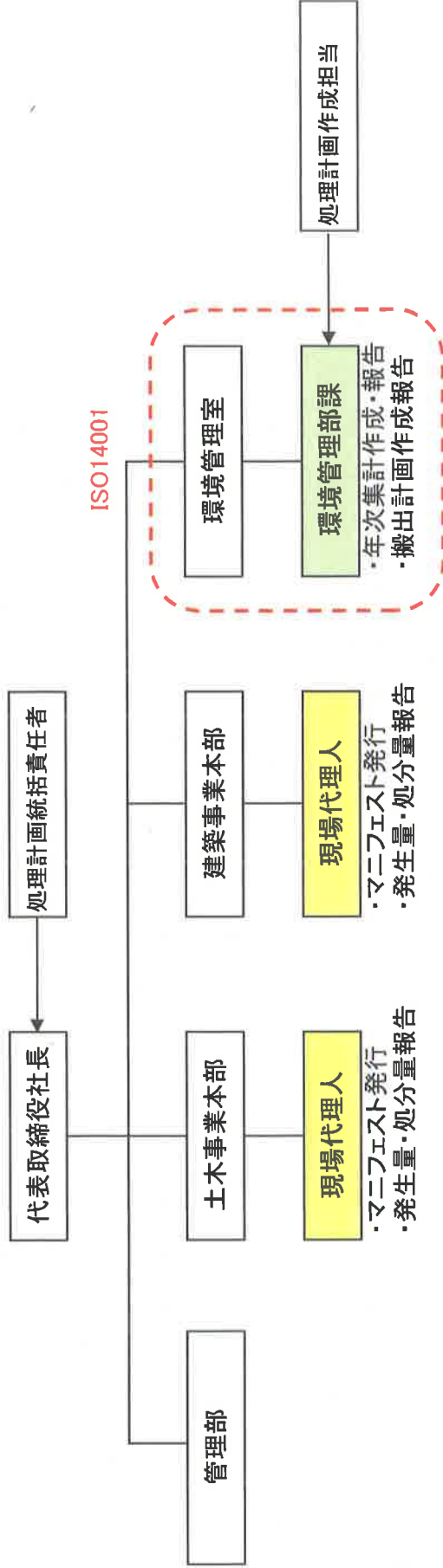
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成27年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	ガラス・陶磁器	廃プラスチック類	がれき類
	排出量	367t	472t	15t	15t	12t
	（これまでに実施した取組） コンクリートガラ・アスファルトがら等は分別し再利用。 その他可能な物は分別資源化する。					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトがら	ガラス・陶磁器	廃プラスチック類	がれき類
	排出量	360t	465t	12t	12t	10t
	（今後実施する予定の取組） コンクリートガラ・アスファルトがら等は分別し再利用。 その他可能な物は分別資源化する。					

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・再生できるものと、出来ないものの分別を行っている。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・種類ごとに再生しやすいように分別する

(管理体制図)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

別紙詳細 管理体制図

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成27年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	金属くず	混合廃棄物	木くず	紙くず	石綿
	排出量	2t	2t	114t	2t	2t
	（これまでに実施した取組） コンクリートガラ・アスファルトがら等は分別し再利用。 その他可能な物は分別資源化する。					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	金属くず	混合廃棄物	木くず	紙くず	石綿
	排出量	1.5t	1.5t	110t	1.5t	1.5t
	（今後実施する予定の取組） コンクリートガラ・アスファルトがら等は分別し再利用。 その他可能な物は分別資源化する。					

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・再生できるものと、出来ないものの分別を行っている。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・種類ごとに再生しやすいように分別する

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項					
①現状	【前年度（平成 年度）実績】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)				
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項					
①現状	【前年度（平成 年度）実績】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)					
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組)					

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項						
①現状	【前年度（平成 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)					

産業廃棄物の処理の委託に関する事項						
①現状	【前年度（平成27年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	別紙詳細				
	全処理委託量	1001t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1001t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)					
	産業廃棄物の搬出抑制に努めている。					

②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	別紙詳細				
	全処理委託量	975t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	t	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	975t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組) 各現場において産業廃棄物中の可燃ごみの削減に務める。					
※事務処理欄						

上段:実績値 下段:目標値	排出量	自ら 再生利用 を行う量	自ら 熱回収を 行う量	自ら 中間処理により 減量する量	自ら 埋立処分又は 海洋投棄処分 を行う量	全処理 委託量	優良認定 処理業者 への委託量	再生利用 業者への 委託量	認定熱回収 業者への 委託量	認定熱回収 業者以外の 熱回収を行う 業者への 委託量
燃え殻										
汚泥										
廃油										
廃酸										
廃アルカリ										
廃プラスチック類	15 12					15 12		15 12		
紙くず	2 1.5					2 1.5		2 1.5		
木くず	114 110					114 110		114 110		
繊維くず										
動植物残渣										
動物系固形不要物										
ゴムくず										
金属くず	2 1.5					2 1.5		2 1.5		
ガラスくず及び陶磁器くず	15 12					15 12		15 12		
鋳さい										
がれき類	851 835					851 835		851 835		
混合廃棄物	2 1.5					2 1.5		2 1.5		
廃電気器具										
ばいじん										
石綿含有産業廃棄物	2 1.5					2 1.5		2 1.5		